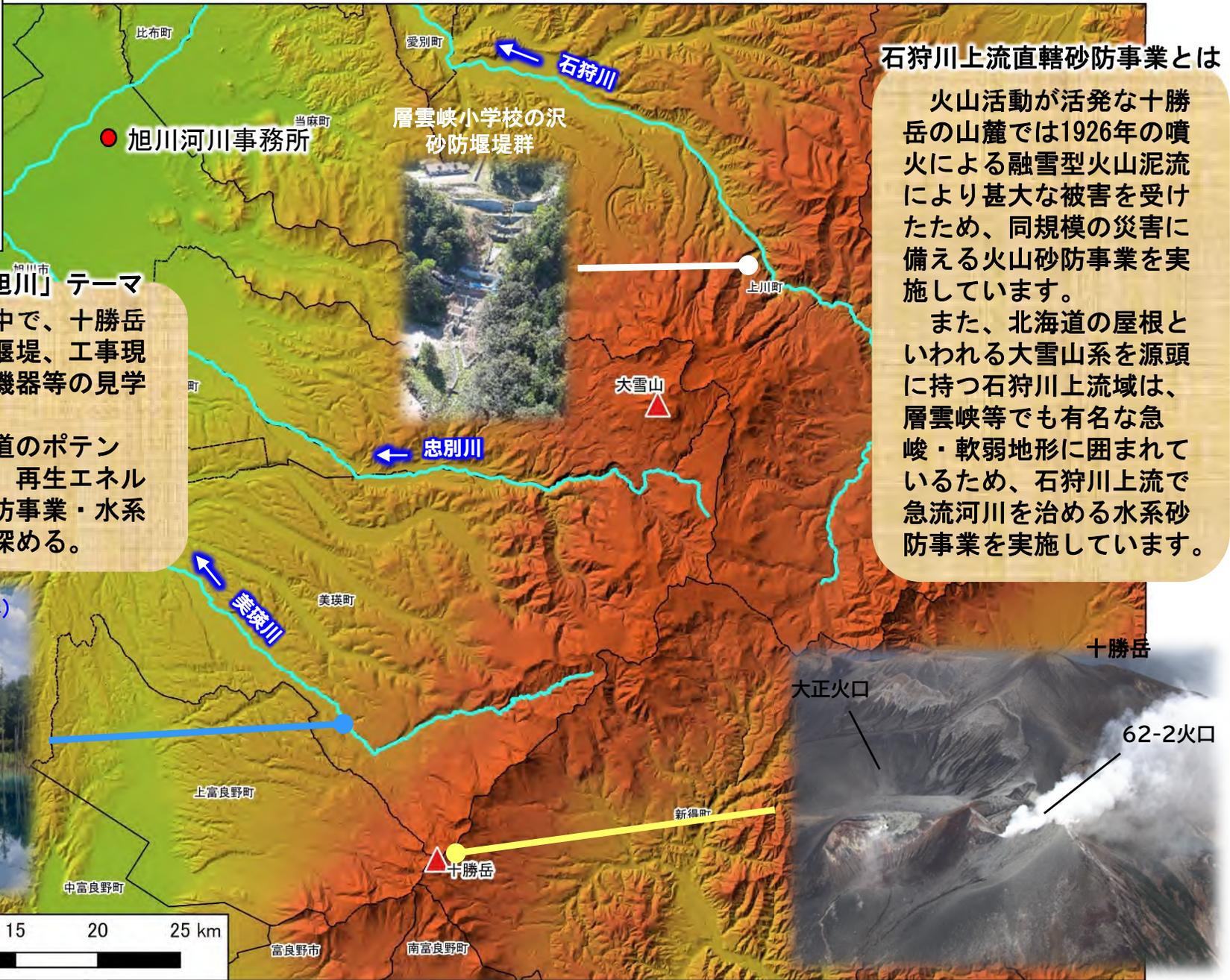


キャンプ砂防2025 in 旭川

2025
9/1 ▶ 9/5

～北海道のポテンシャルを守る砂防を学ぶ～



石狩川上流直轄砂防事業とは

火山活動が活発な十勝岳の山麓では1926年の噴火による融雪型火山泥流により甚大な被害を受けたため、同規模の災害に備える火山砂防事業を実施しています。

また、北海道の屋根といわれる大雪山系を源頭に持つ石狩川上流域は、層雲峡等でも有名な急峻・軟弱地形に囲まれているため、石狩川上流で急流河川を治める水系砂防事業を実施しています。

「キャンプ砂防2025 in 旭川」テーマ

北海道の豊かな自然の中で、十勝岳噴火の歴史に触れ、砂防堰堤、工事現場、噴火・土砂災害観測機器等の見学体験を実施する。

本体験を通じて、北海道のポテンシャル（観光、食料生産、再生エネルギー等）を活かす火山砂防事業・水系砂防事業に対する理解を深める。

美瑛町 青い池（職員撮影）



0 5 10 15 20 25 km

キャンプ砂防2025 in 旭川 2025

9/1 ▶ 9/5

過去の主な実施内容

十勝岳登山



十勝岳インフラ・ジオツアー



十勝岳の**火山**の成り立ちや大正泥流などの**災害**を学習し、
直轄火山砂防事業の様々な技術を学び、砂防の**職業体験**を行います。

砂防施設・土砂流木捕捉状況見学



砂防事業解説



キャンプ砂防2025 in 旭川 2025

9/1 ▶ 9/5

過去の主な実施内容



石狩川上流域の**河川**の成り立ちや土砂・洪水氾濫などの**災害**を学習し、**直轄水系**砂防事業の様々な技術を学び、砂防の**職業体験**を行います。

